

西脇市保育士等キャリアアップ研修（乳児保育分野）

受講者感想（2021. 11. 13）（一部抜粋）

<p>○重大事故につながらないような環境や、子どもが自発的・意欲的に遊べる環境構成の大切さを改めて実感し、園内・外の環境を見直し、保育をみんなで話し合うことで、危険を防ぎ、遊びが子ども主体で発展していくと思いました。0歳から探求遊びはできるので、その子の成長発達をしっかりと見極め、与えるだけでなく、探求、自発的に遊べるようにしていきたいと思いました。</p>
<p>○子どもの興味・関心に合わせて環境を工夫することが大切で、保育者がよく子どもを観察し、子どもの興味・関心がどこにあるのかを知ることが、環境工夫で重要であることがよく分かりました。安全に配慮しながら、子どもが主体的に活動していけるように、保育を進めていきたいです。</p>
<p>○乳児においては、一人ひとりの日々の成長を見逃さずに対応することが大切だと思いました。個々の家庭での基本的な生活習慣が違う中で、何でも一斉にというのではなく、個々の発達や精神状態に合わせて対応する必要もあると感じます。集団生活という中で集団と個々のバランスをうまくとれるような保育を工夫しないといけないなと思いました。</p>
<p>○演習では、実際に子どもになりきって食べ方、食べさせてもらった気持ちを考えることができました。子ども達にとってスプーンの向きや背後から食べさせてもらった時の気持ちはどうなのかを、今まで気にしたことがなかったですが、今後は気持ちも考えながら実践しようと思いました。</p>
<p>○乳児期の大人や保育者とのかかわりは、その後の成長に大きく影響すると知り、日頃からスキンシップを大切にたくさんかかわり、愛着関係を築き、安心・信頼できる大人になり、子どもの気持ちや発見・興味に気づき、思いに添えてあげられる保育者になりたいと思いました。</p>
<p>○一つ一つの成長過程を大事にゆっくりと丁寧にかかわっていくことや、乳児期に身に付けたい基本動作を意識しながら保育していくことの大切さが分かりました。また遊びの環境を構成する8つの要素と保育者の『子ども観・保育観・遊び観』がバランスよく成り立つことが大事であるということも学びました。</p>
<p>○本日は「予防」と「対応」の大切さを学びました。安全に気を付け、予防をして保育していても、怪我をすることはあります。その時、子どもへの対応（怪我の処置と心のケア）と共に保護者に謝罪・状況を把握し説明する対応がいかに大事であるかということも改めて学ぶことができました。乳児保育の研修は保育の基本となることが多く、日々の保育を振り返るきっかけにもなりました。</p>
<p>○「手を拭くことから食事が始まる」「椅子に座る姿勢が保てるのか」「スプーンの角度」「スプーンの持ち方も一人ひとりの発達に合わせて」等、食事一つに関しても細かな配慮が必要なことを再確認し、一つ一つのことに言葉がけをしながら援助していくということも、今後も大切にしていこうと思いました。</p>
<p>○わらべうたは、最近の保育室では聞かれることが少なくなりましたが、懐かしく自然と笑顔になる気がしました。明日からの保育で実践しようと思えます。今日の研修を受け、環境、遊びについて、担任間で再確認したり、話し合う機会をもちたいと思えます。ありがとうございました。</p>

○午後からの講義では、身体の発達について改めて学ぶことができました。まだ座れない子を座らせていないかという話を聞いて、便利な育児用品が子どもの発達にとって負担になるのだと分かり、子どもが自発的にできるようになるまで待つことが大切だと思いました。それと共に、自発的な運動を引き出す環境を工夫することも大切なので、体を動かす活動も工夫して取り入れていこうと思いました。

○私は調理師なので、保育には直接かかわっていないのですが、給食に置き換えて、誤嚥にならないように、大きさを考えたり、保育者、保護者と情報共有し、ヒヤリハットにならないよう、安全な環境を整えて、安全・安心な給食を作っていきます。子どもも保護者も保育者も『和顔愛語』（ニコニコ和やかな顔で愛のある言葉）を心がけていきたいと思います。ありがとうございました。（調理師）

○今回の研修で、特に印象に残ったのは“誤嚥”についてです。給食の時間は、よく噛む、水分をとることに気を配っていましたが、午睡後のおやつの際に、脳が起きていないことが原因で誤嚥することも多いことを知りました。あまり配慮できていなかったのもので、園の職員にも伝え、意識を高めていこうと思います。（市外参加者）

○子ども達の遊びの環境では、今ある玩具だけでなく、一人ひとりが何に興味や関心をもっているのかを見て、少しずつでも用意していけたらと思います。最後にしたハンカチを使ったわらべうたは、子ども達が喜んだり楽しんでできそうだったのもので、すぐにも実践してみたいと思います。（市外参加者）

○今、1歳児クラスを担当しているのですが、改めて日々の子ども達に対する環境構成や乳幼児に適したかわり等を学ぶことができました。生活や遊びの中でも、工夫1つで子ども達の発想力や行動力につながっていくと思いました。複数担任で、各々の得意なことを活かしつつ、楽しんで保育をしていけたらいいなと思っています。（市外参加者）

○今日の研修を受けて、特に環境の見直しや工夫が必要だと感じました。限られた保育室の中での遊びでは、ニッチピッキング（適所選択）ができていないのではないかと、体を十分に動かしているか等、今日学んだことを園に持ち帰り、保育者間で話し合っ、より良い環境にしていきたいと思います。（市外参加者）